

2018年度 理事会：議事録

日時：2018年8月24日(金)15時30分～18時00分

場所：大阪大学人間科学部本館2階会議室B

出席者：藤田主一（理事長）、古屋健（副理事長）、
伊坂裕子、市川優一郎、伊藤令枝、
浮谷秀一、臼井伸之介、角山剛、軽部幸浩、
北川公路、来田宣幸、小林剛史、木村友昭、
大坊郁夫、田中真介、谷口淳一、外島裕、
内藤哲雄、深澤伸幸、松田浩平、蓮花一己
（以上、理事）

加藤博己、堀洋元（以上、監事）

長塚康弘、森下高治（以上、名誉会員）

事務局：市川優一郎（事務局長）、軽部幸浩（幹事）
（敬称略、五十音順）

I 理事長挨拶（藤田主一理事長）

・理事会出席者へ感謝の言葉が述べられ、配布資料の説明が行われた。

II 第85回大会委員長挨拶（臼井伸之介大会委員長）

・明日（8月25日）から開催される第85回大会の説明と抱負が述べられた。

III 出席者自己紹介

IV 報告事項

1. 事業報告

(1) 会員の移動および会費納入状況(市川優一郎事務局長)

・2018年3月31日現在、および2018年8月20日現在の一般会員、院生会員、学生会員、賛助会員の人数が報告された。この間63名の会員減少であった。また2016年度から2018年度の会費納入状況に加え、会員数(総会員数1,122名)についての説明と報告があった。

(2) 委員会報告

1) 機関誌編集委員会（軽部幸浩委員長）

・論文投稿システムの再開と、論文投稿の状況について報告があった。
・2018年度の『応用心理学研究』第44巻1号は、8月下旬に会員へ配本済みである。
・J-STAGEへの論文掲載は、現在準備中

である。

2) 企画委員会（臼井伸之介委員長）

・第84回大会で行われた研修会Aと研修会B、ならびに公開シンポジウムの報告があった。
・第85回大会の研修会Aは松浦常夫氏、研修会Bは平井啓氏が担当する。
・今年度の公開シンポジウムは、「自動運転が社会的に受け入れられるために」と題して12月15日(土)に、立正大学品川キャンパスにて開催予定である。

3) 広報委員会（田中真介委員長）

・『応用心理学のクロスロード』第10号(2018年4月発行)について報告があった。
・委員会委員の紹介があった。
・『応用心理学のクロスロード』の内容を改訂する方針について報告があった。
・『応用心理学のクロスロード』第11号の発行スケジュールについて、説明と原稿依頼があった。
・各号の編集長について、第11号は来田宣幸委員、第12号は張貞京委員、第13号は川地亜弥子委員が担当予定である。

4) 「応用心理士」認定審査委員会（代読：市川優一郎事務局長）

・委員会委員の紹介があった。
・2018年度前期「応用心理士」の申請は3名であり、委員会の審査により3名全員が認定基準に該当すると判断し、認定した。

5) 国際交流委員会（角山剛委員長）

・ICAP2018における「若手研究者発表支援」について、応募が無かった。
・委員会委員の紹介があった。
・英文特集号について説明があった。論文の募集・執筆要領等は、現在準備中である。

6) 学会賞選考委員会（優秀大会発表賞を含む）（木村友昭委員長）

・2017年度第84回大会「優秀大会発表賞」

は、選考の結果、第1部門は片岡杏友氏、第2部門は高木玉枝氏、第3部門は松田祐輝氏、第4部門は竹内久美子氏、第5部門は柴谷瑞枝氏と入山茂氏、第6部門は宮島健氏を筆頭著者とする各発表が受賞することになった。

- ・2018年度「日本応用心理学会賞」の「論文賞」は宮川裕基氏、「奨励賞」は豊沢純子氏を筆頭著者とする各論文が受賞することになった。
- ・本大会における優秀大会発表賞(口頭発表、ポスター発表)への投票依頼があった。

7) 学会活性・研究支援委員会(古屋健委員長)

- ・2017年度「若手会員研究奨励賞」は、大工泰裕氏が受賞した。
- ・応募資格を継続し、広報活動を活発にする。

8) 倫理委員会(古屋健委員長)

- ・委員会委員の紹介があった。

9) 齊藤勇記念出版賞選考委員会(外島裕委員長)

- ・2017年度「齊藤勇記念出版賞」の応募は無かった。

10) 学会史編纂委員会(藤田主一理事長)

- ・学会史編纂委員会の活動内容について説明があった。インタビュー済の名誉会員は6名である。

2. 一般社団法人日本心理学諸学会連合(日心連)について(外島裕担当常任理事)

- ・日心連2018年度第1回社員総会(2018年6月17日)において役員改選の選挙が行われた。投票の結果、理事長に横田正夫氏、副理事長に石隈利紀氏と野島一彦氏が選出された。
- ・日心連の事業規模の説明があった。

3. 心理学検定について(小林剛史心理学検定常任運営委員)

- ・第11回心理学検定結果についての報告があった。
- ・日本心理学会第82回大会(東北大学)における「シンポジウム」の開催案内があった。

4. 2017年度第84回大会について(古屋健第84回大会委員長)

- ・会計報告があった。

5. 理事・監事選挙について(市川優一郎事務局長)

- ・有権者から返送された有効投票数は190(投票率18.7%)であり、新理事候補27名および新監事候補2名が決定した。常任理事会において、現常任理事による推薦理事候補9名が決められ、承諾が得られたので最終的に36名の新理事と2名の新監事が決定した。新理事36名による新常任理事選挙の結果、9名の新常任理事が決定した。新常任理事による理事長選挙の結果、藤田主一氏が新理事長、互選により古屋健氏が副理事長に決定し、その席上で推薦常任理事2名が承認され、11名の常任理事が決定した。

6. 学会事務委託(事務局移転)について(藤田主一理事長)

- ・新学会事務局委託業者(国際ビジネス研究センター)の説明があった。

7. 顧問弁護士について(藤田主一理事長)

- ・本学会の顧問弁護士として、金井重彦弁護士が紹介された。

8. 『応用心理学ハンドブック』企画について(藤田主一理事長)

- ・刊行は2020年9月を予定している。
- ・16章×20トピックの構成について報告があった。

9. その他

- ・特になし

V 審議事項

1. 2017年度決算に関する件(市川優一郎事務局長)

- ・2017年度決算書の説明があり、加藤博己監事より監査報告があった。審議の結果、2017年度決算書(案)が承認された。

2. 2018年度予算に関する件(市川優一郎事務局長)

- ・2018年度予算書(案)の収入、支出の説明があった。審議の結果、2018年度予算書(案)が承認された。

3. 賛助会員に関する件(藤田主一理事長)

・賛助会員に関する会則第4条第5項の「理事会の承認を経て」の事項を「常任理事会の承認を経て」へ変更したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

4. 会則改正に関する件（藤田主一理事長）

・「会則」に関する次の事項について、条項改訂の説明があった。

イ) 賛助会員に関して、「理事会の承認を経て」の事項を「常任理事会の承認を経て」へ変更する。

ロ) 「学生会員は、一般会員、院生会員の連名者として」の事項を「学生会員は、一般会員、院生会員、名誉会員、終身会員の連名者として」へ変更する。

ハ) 学会事務業務委託先変更にともない、関係する記述を変更する。

ニ) 事務局について、「事務局幹事および局員若干名を置く」の事項を「事務局幹事および局員若干名を置くことができる」へ変更する。

ホ) 会則改正は、平成30年8月25日から施行し、平成30年4月1日から遡及適用する。

・上記のイ)～ホ)は、審議の結果、承認された。

5. 機関誌編集規程に関する件（軽部幸浩常任理事）

・「機関誌編集規程」について、次の事項について規程改訂の説明があった。

イ) 掲載論文の種類の記事について、「①原著論文、②資料論文、③総説論文」の事項を「①原著論文、②総説論文、③資料論文」へ変更する。

ロ) 規程に、「本誌投稿の際は、連名者を含めて本学会員とし、投稿する当該年度までの会費を完納している者に限る。また、審査中及び論文発行までの当該年度についても、遅滞なく納入することを要する。」の事項を追加する。

ハ) 規程に、「論文を無断で複製および転載」の事項を「論文の全体または一部を無断で複製及び転載」へ変更と「本学会は、掲載原稿を電子化または複製の形態などで公開・配布する権利を有するものとする。」

の事項を追加する。

ニ) 「機関誌編集規程」は、平成30年8月25日から施行し、平成30年4月1日から遡及適用する。

・上記のイ)～ニ)は、審議の結果、承認された。

6. 名誉会員推挙に関する件（藤田主一理事長）

・大坊郁夫氏、田之内厚三氏、内藤哲雄氏が推挙され、承認された。

7. 2019年度第86回大会（大会当番機関）に関する件（藤田主一理事長）

・昨年の理事会で承認された日本大学商学部（大会委員長：外島裕氏）の確認があった。

8. 2020年度第87回大会（大会当番機関）に関する件（藤田主一理事長）

・第87回大会を京都工芸繊維大学（大会委員長：来田宣幸氏）にて開催することが提案され、承認された。

VI 2019年度第86回大会委員長挨拶（外島裕委員長）

・大会の開催日は、2019年8月24日（土）～25日（日）の予定である。

以上

2018年度 総会：議事録

日時：2018年8月25日（土）11時45分～13時15分

場所：大阪大学人間科学部本館51講義室（キャノピーホール）

出席者：92名

総会は、司会の市川優一郎事務局長による開会宣言の後、次第にしたがって議事が進められた。

I 理事長挨拶（藤田主一理事長）

・総会出席者へ感謝の言葉が述べられた。

II 第85回大会委員長挨拶（白井伸之介大会委員長）

・大会参加者へ感謝の言葉が述べられた。

III 議長選出（市川優一郎事務局長）

・白井伸之介大会委員長が議長を務めることが承認された。

IV 報告事項

1. 事業報告

(1) 会員の移動および会費納入状況（市川優一郎事務局長）

- ・2018年3月31日現在, および2018年8月20日現在の一般会員, 院生会員, 学生会員, 賛助会員数は, 合計63名の会員減少であった。会員数は1,122名である。
 - ・2016年度から2018年度までの会費納入状況について報告があった。
- (2) 委員会報告
- 1) 機関誌編集委員会 (軽部幸浩委員長)
 - ・論文投稿システム再開と論文投稿状況について報告があった。
 - ・リニューアルした『応用心理学研究』第44巻1号が発刊された。
 - ・J-STAGEへの論文登載は, 現在準備中である。
 - 2) 企画委員会 (白井伸之介委員長)
 - ・第84回大会で行われた研修会Aと研修会B, および公開シンポジウムの報告があった。
 - ・第85回大会の研修会Aは松浦常夫氏, 研修会Bは平井啓氏が担当する。
 - ・今年度の公開シンポジウムは, 「自動運転が社会的に受け入れられるために」と題して, 12月15日(土)に立正大学品川キャンパスで開催予定である。
 - 3) 広報委員会 (田中真介委員長)
 - ・『応用心理学のクロスロード』第10号(2018年4月発行)について報告があった。
 - ・委員会委員の紹介があった。
 - ・『応用心理学のクロスロード』第11号の発行スケジュールの説明と, 原稿依頼があった。
 - ・各号の編集長は, 第11号は来田宣幸氏, 第12号は張貞京氏, 第13号は川地亜弥子氏が担当予定である。
 - 4) 「応用心理士」認定審査委員会 (代読: 市川優一郎事務局長)
 - ・委員会委員の紹介があった。
 - ・2018年度前期「応用心理士」の申請は3名であった。委員会審査により, 3名全員が認定基準に該当すると判断し認定した。
 - 5) 国際交流委員会 (角山剛委員長)
 - ・委員会委員の紹介があった。
 - ・ICAP2018の英文特集号について説明があった。募集・執筆要項等は, 現在準備中である。
 - 6) 学会賞選考委員会 (優秀大会発表賞を含む) (木村友昭委員長)
 - ・2017年度第84回大会「優秀大会発表賞」は, 選考の結果, 第1部門は片岡杏友氏, 第2部門は高木玉枝氏, 第3部門は松田祐輝氏, 第4部門は竹内久美子氏, 第5部門は染谷瑞枝氏と入山茂氏, 第6部門は宮島健氏を筆頭著者とする各発表が受賞することになった。
 - ・2018年度「日本応用心理学会賞」の「論文賞」は宮川裕基氏, 「奨励賞」は豊沢純子氏が筆頭著者とする各論文が受賞することになった。
 - ・本大会における優秀大会発表賞(口頭発表, ポスター発表)への投票依頼があった。
 - 7) 学会活性・研究支援委員会 (古屋健委員長)
 - ・委員会委員の紹介があった。
 - ・2017年度「若手会員研究奨励賞」は, 大工泰裕氏が受賞した。
 - ・今年度の応募締め切りは, 10月末日である。
 - 8) 倫理委員会 (古屋健委員長)
 - ・委員会委員の紹介があった。
 - 9) 齊藤勇記念出版賞選考委員会 (外島裕委員長)
 - ・2017年度「齊藤勇記念出版賞」の該当書籍は無かった。
 - 10) 学会史編纂委員会 (藤田圭一理事長)
 - ・学会史編纂委員会の活動内容について説明があった。インタビュー済の名誉会員は6名である。
2. 一般社団法人日本心理学諸学会連合 (日心連) について (外島裕担当常任理事)
- ・日心連2018年度第1回社員総会(2018年6月17日)において役員改選の選挙が行われた。投票の結果, 理事長に横田正夫氏, 副理

事長に石隈利紀氏と野島一彦氏が選出された。

・日心連の事業規模の説明があった。

3. 心理学検定について(小林剛史心理学検定常任運営委員)

・第11回心理学検定について報告があった。

・日本心理学会第82回大会(東北大学)における「シンポジウム」の開催案内があった。

・公式問題集, キーワード集, 一問一答問題集の紹介があった。

4. 2017年度第84回大会について(古屋健第84回大会委員長)

・会計報告があった。

5. 理事・監事選挙について(市川優一郎事務局長)

・有権者から返送された有効投票数は190(投票率18.7%)であり, 新理事候補27名および新監事候補2名が決定した。常任理事会において, 現常任理事による推薦理事候補9名が決められ, 承諾が得られたので最終的に36名の新理事と2名の新監事が決定した。新理事36名による新常任理事選挙の結果, 9名の新常任理事が決定した。新常任理事による理事長選挙の結果, 藤田主一氏が新理事長, 互選により古屋健氏が副理事長に決定し, その席上で推薦常任理事2名が承認され, 11名の常任理事が決定した。

6. 学会事務委託(事務局移転)について(藤田主一理事長)

・新学会事務局委託業者(国際ビジネス研究センター)の説明があった。

7. 顧問弁護士について(藤田主一理事長)

・本学会の顧問弁護士として, 金井重彦弁護士が紹介された。

8. 『応用心理学ハンドブック』企画について(藤田主一理事長)

・刊行は2020年9月を予定している。

9. その他

・特になし

V 審議事項

1. 2017年度決算に関する件(市川優一郎事務局長)

・2017年度決算書の説明が行われ, 加藤博己

監事より監査報告があった。審議の結果, 2017年度決算書(案)が承認された。

2. 2018年度予算に関する件(市川優一郎事務局長)

・2018年度予算書(案)の収入, 支出の説明があった。審議の結果, 2018年度予算書(案)が承認された。

3. 会則改正に関する件(藤田主一理事長)

・「会則」について, 次の事項について規程改訂の説明があった。

イ) 賛助会員に関して, 「理事会の承認を経て」の事項を「常任理事会の承認を経て」へ変更する。

ロ) 「学生会員は, 一般会員, 院生会員の連名者として」の事項を「学生会員は, 一般会員, 院生会員, 名誉会員, 終身会員の連名者として」へ変更する。

ハ) 学会事務業務委託先変更にもない, 関係する記述を変更する。

ニ) 事務局について, 「事務局幹事および局員若干名を置く」の事項を「事務局幹事および局員若干名を置くことができる」へ変更する。

ホ) 平成30年8月25日から施行し, 平成30年4月1日から遡及適用する。

・上記のイ)~ホ)は, 審議の結果, 承認された。

4. 機関誌編集規程に関する件(軽部幸浩機関誌編集委員会委員長)

・「機関誌編集規程」について, 次の事項について規程改訂の説明があった。

イ) 掲載論文の種類の記事について, 「①原著論文, ②資料論文, ③総説論文」の事項を「①原著論文, ②総説論文, ③資料論文」へ変更する。

ロ) 規程に, 「本誌投稿の際は, 連名者を含めて本学会員とし, 投稿する当該年度までの会費を完納している者に限る。また, 審査中及び論文発行までの当該年度についても, 遅滞なく納入することを要する。」の事項を追加する。

ハ) 規程に, 「論文を無断で複製および転載」の事項を「論文の全体または一部を無断で

複製及び転載」へ変更、「本学会は、掲載原稿を電子化または複製の形態などで公開・配布する権利を有するものとする。」の事項を追加する。

二)平成30年8月25日から施行し、平成30年4月1日から遡及適用する。

・上記のイ)～二)は、審議の結果、承認された。

5. 名誉会員推挙に関する件(藤田主一理事長)
 - ・大坊郁夫氏、田之内厚三氏、内藤哲雄氏が推挙され、承認された。
6. 2020年度第87回大会(大会担当機関)に関する件(藤田主一理事長)
 - ・第87回大会を京都工芸繊維大学(大会委員長:来田宣幸氏)で開催することが提案され、承認された。

VI議長退任

・白井大会委員長が議長を退任し、市川事務局長が再度司会を務めた。

VII表彰(藤田主一理事長)

1. 学会賞
 - ・藤田理事長より「学会賞」の論文賞と奨励賞の表彰が行われた。
2. 若手会員研究奨励賞
 - ・藤田理事長より「若手会員研究奨励賞」の表彰が行われた。

VIII名誉会員証授与(藤田主一理事長)

・藤田理事長より大坊郁夫氏、内藤哲雄氏に名誉会員証が授与された(田之内厚三氏は欠席)。

IX 2019年度第86回大会委員長挨拶(外島裕大会委員長)

・大会の開催日は、2019年8月24日(土)～25日(日)の予定である。

以上

2018年度 第4回常任理事会：議事録

日 時：2018年8月26日(日)11時45分～13時25分

場 所：大阪大学人間科学部本館2階会議室A

出席者：藤田主一(理事長)、古屋健(副理事長)、市川優一郎、白井伸之介、角山剛、軽部幸浩、木村友昭、田中真介、外島裕(以上、常任理事)

小林剛史(心理学検定常任運営委員)

事務局：市川優一郎(事務局長)、軽部幸浩(幹事)
(敬称略、五十音順)

I 報告事項

1. 各種委員会報告

1) 機関誌編集委員会(軽部幸浩委員長)

・特になし

2) 企画委員会(白井伸之介委員長)

・特になし

3) 広報委員会(田中真介委員長)

・『応用心理学のクロスロード』第11号の「常任理事会通信」に、各種委員会の活動報告の執筆依頼があった。

4) 「応用心理士」認定審査委員会(代理：市川優一郎事務局長)

・特になし

5) 国際交流委員会(角山剛委員長)

・特になし

6) 学会賞選考委員会(優秀大会発表賞を含む)(木村友昭委員長)

・特になし

7) 学会活性・研究支援委員会(古屋健委員長)

・特になし

8) 齊藤勇記念出版賞選考委員会(外島裕委員長)

・特になし

9) 倫理委員会(古屋健委員長)

・特になし

10) 学会史編纂委員会(藤田主一理事長)

・特になし

2. 一般社団法人日本心理学諸学会連合(日心連)について(外島裕担当常任理事)

・特になし

3. 心理学検定について(小林剛史心理学検定常任運営委員)

・特になし

4. 第85回大会について(白井伸之介大会委員長)

・事前参加者は186名、初日の当日参加者は25名との報告があった。

5. 第86回大会について(外島裕大会委員長)

・特になし

6. 『応用心理学ハンドブック』について(藤田主一理事長)

・特になし

7. その他

・特になし

II 審議事項

1. 2017 年度決算に関する件（市川優一郎事務局長）

・特になし

2. 2018 年度予算に関する件（市川優一郎事務局長）

・特になし

3. 新入会員審査および会員異動に関する件(市川優一郎事務局長)

・自動退会候補者 67 名のリストが回覧され、審議の結果、会費未納による退会が承認された。

次回の常任理事会は、2018 年 12 月 15 日（土）に、立正大学で開催される。

以上

会員異動 (2018年8月21日～12月20日の異動)

入会者

青戸 泰子	上野 瑞子	河田 聖良
小林 亮政	佐藤 研一郎	佐藤 洋輔
谷本 英彰	丹後 キヌ子	土居 忠幸
生田目 光	西村 憲二	馬場 絢子
原 健之	尾藤 昭夫	船山 高明
増田 真也	松田 チャップマン	与理子
實金 栄	宮城 利佳子	森下 正修
八木 孝憲	山本 真菜	

賛助会員

福村出版(株)

(以上, 敬称略)

退会者(希望退会)

伊藤 宏 宮越 美幸

(以上, 敬称略)

謹弔

名誉会員の岸田博氏(1931.11.20-2018.11.30), 終身会員の佐藤怜氏(1929.7.14-2017.11.18)が逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。